

日時:2022年7月24日(日)10時から16時まで 開催場所:ゆめタウンポップアップホール

主催 青少年のための科学の祭典・丹波会場実行委員会

○ステージ企画

番号	タイトル	出展内容	所属	代表演 示 講師
1	リサイクル楽器でリサイタル	リサイクル楽器の演奏をトークを交えて30分。	リサイクル楽器演奏家	足立晃一郎
2	石を割って石器を作る	黒曜石やサヌカイト、チャートなどの礫を使って、石器を作ってみよう。	県立考古博物館 学習支援課	藤田淳

○ワークショップ

番号	タイトル	出展内容	所属	代表演 示 講師
3	金メダルを作ろう ~みんなが一等賞!~	真鍮円板(直径100ミリ)を使用し、金メダルを作成します。	神戸大学 工学研究科 技術室 地域貢献WG	大和勇一 熊谷宜久 松本香 芳田直征

○ブース

番号	タイトル	出展内容	所属	代表演 示 講師
4	環境(自然)放射線と電気エネルギー	ガイガーカウンターで放射線を測定します。発電の原理を学ぶ実験をします。	神戸大学大学院理学研究科物理学専攻	原俊雄
5	針金クニャクニャが熱くなる! なぜ?	1J(ジュール)のしんどさを針金で体験し、発電のしんどさやエネルギーについて学習し、エネルギー・熱・温度への理解を深めます	県立多可高等学校	上島一宏
6	ミンミンゼミを作ろう	塩ビ管、たこ糸、トレーシングペーパーで、ミンミンゼミの音のするおもちゃ作り	県立篠山産業高等学校	宇治宮隆文 仙水日菜
7	ジャイロのふしぎ	おもちゃやコマ、模型自動車などでジャイロ効果を目で見て楽しんでもらう。可能であれば自転車ホイールなどでジャイロ効果を体感してもらおう。	県立宝塚北高等学校 同GS科有志 神戸女子大学	門井淳 宮垣覚
8	空き缶つぶし	空き缶に水を入れ、水を加熱して空気を追い出した後、水で冷やすと缶がつぶれる	県立柏原高等学校 理科部	田村透
9	浮沈子をつくろう	ペットボトルを手でにぎると沈み、手の力をぬくと浮いてくるおもちゃを作ります。	丹波市立青垣中学校	渡辺克己
10	プラとんぼを飛ばそう!	竹がなくても簡単にできる竹とんぼが「プラとんぼ」です	丹波篠山市立岡野小学校	細見康彦
11	いろんな「サイコロ」をつくろう!	「サイコロ」といえば形は正六面体という正多面体ですが、正多面体には、正四面体、正六面体、正八面体、正十二面体、正二十面体の5種類があります。そんないろんな形の正多面体をつくってみましょう。	福知山成美高等学校	余田威啓
12	シャボン玉の科学	石鹼液でシャボン玉を作って飛ばす事を最初の目的とします。大きなシャボン玉が作れるだろうか? 沢山のシャボン玉が作れるだろうか? シャボン玉の表面を観察しよう		青木保夫 遠藤修吾 太田雅久 田中正義

番号	タイトル	出展内容	所属	代表演 示 講師
13	小麦粉でばくはっ！	小麦粉に空気をおくりこみ、ろうそくで発火させる。	県立柏原高等学校 理科部	徳永優子 臼井英文
14	micro:bitでプログラミング体験	micro:bitは、イギリスのBBCが中心になって開発されたボードコンピューターです。Webブラウザを使って、ブロックを組み合わせることで簡単にプログラムを組むことができます。ここでは「暗くなると点灯するライト」を作ってみましょう。	丹波市立黒井小学校	細見隆昭
15	チリメンDEBINGO	チリメンジャコの中からいろいろな生き物を探す。	県立三木北高等学校 環境研究部・神撫MJCC	名生修子
16	葉脈しおり	参加者は着色・乾燥・ラミネートを自分の手で行って楽しめる	山南科学同好会	石井道信
17	ひょうごの野生動物を知ろう！	野生動物をパネル、剥製等で紹介、解説する。	兵庫県森林動物研究センター	藤澤夕季
18	遊休地に創出したビオトープの生物相の変化	2021年遊休地にビオトープを創出しました。このビオトープと本田に生息する生物相を継続的に調査し変化を記録することで、周辺の生物相や水生生物がこのビオトープをどのように利用しているのかがわかります。	丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム館	朴侑希 田中大輝
19	土砂災害ってどのようにして起きるの？	砂防堰堤などの効果により、河川に流れ出す土砂の量にどんな変化があるかを体験する。	篠山産業高校都市工学研究部	渋谷光生 原田裕史
20	折り紙で地球をつくろう	折り紙を折ってかわいい地球儀をつくろう。地球儀の表面に描かれた模様は、どこどこが繋がっているか調べてみよう！	にしわき経緯度地球科学館「テラ・ドーム」	高原摂竜
21	コインを通り抜けるビー玉	ビー玉が通る口の広さのペットボトルを用意し、コインでふたをします	岐阜聖徳学園大学	谷川直也
22	日時計を作ろう	紙で日時計を作ってみよう。	丹波篠山市立今田小学校	鳥首美和子
23	石のナイフで紙を切ってみよう	3万年以上も前から兵庫県内の古代人が使っていたサヌカイトのナイフを使って紙を切ります。その切れ味にはきっと驚くことでしょう。	ひょうご考古楽倶楽部	小坂謙吉 佐藤修三